入善町報

発行所　入善町役場
編集発行責任者　中田憲政
印刷所　田中印刷所
定価1部5円

西入善駅実現近し

交渉はかどり　十月完成めざす

新駅開始は十一月か

待望の西入善駅は、目下木景気の影響で収入が激減しており、順調に話が進めば十月に出来上り十一月からなので、西入善駅の新設には難色が濃厚であった。

しかしながら、単線である北陸線の輸送能率を上げるため、距離の長い入善、生地間に信号所を建てたい意向を国鉄がもっていたので、そのチャンスを捉えた米沢町長は、一歩進めて新駅を作るよう金鉄局や国鉄公社などに躍起の運動を開始されたのである。

交渉に当っては極力地元負担の軽減に努力したもの、結局、西入善駅新設費約五千万円（信号所分を含む）のうち用地約二千五百坪の無償提供のほか、約一千万円の地元負担をしなければならないもののようである。

町財政は目下再建途上にあるので、この資金の捻出にはあくまで慎重な苦心が拂われている。

国鉄は、目下不景気の影響で収入が激減しており、順調に話が進めば十月に出来上り十一月からなので、西入善駅の新設には難色が濃厚であった。

しかしながら、単線である北陸線の輸送能率を上げるため、距離の長い入善、生地間に信号所を建てたい意向を国鉄がもっていたので、そのチャンスを捉えた米沢町長は、一歩進めて新駅を作るよう金鉄局や国鉄公社などに躍起の運動を開始されたのである。

交渉に当っては極力地元負担の軽減に努力したもの、結局、西入善駅新設費の、約五千万円（信号所分を含む）のうち用地約二千五百坪の無償提供のほか、約一千万円の地元負担をしなければならないもののようである。

町財政は目下再建途上にあるので、この資金の捻出にはあくまで慎重な苦心が拂われている。

新駅の位置は、下飯野新の宮の東、木の根寄りで、人善・生地両駅間の中心地である。

駅の新設はなかなか面倒で、宮崎駅の新設の例を見ると、地元で敷地全部の提供と、新築工事の勞力奉仕とが条件となっている。

八月八日

漁業調整委員選挙

盆おどり

富山　長島勝正

盆踊りは、ただ夏の景物として見過すにはわれわれ日本人には、あまりに大きい伝承がある。わたくしの学生のころ、当時の帝政ロシアから亡命していた民族学者のニコライネフスキーが日本語のオドリは「男取り」であって、即ち、めとるに対する語だという説を発表したことがある。しかし、そのころは唐人の寝語として対手にされなかったが、その後の斯学の長足の進歩によって、これを実証する資料が集積されてきた。

ずっと古い時代には、男子は腕力をもって直接に女性を掠奪したのに対し、女子は踊躍の媚態をもって男子の注意をひき、そしてこれを精神的に捉えたのが踊りである。オケサ節の「踊りおどるなら品よく踊れ、品のよい子を嫁にとる」は、男性側の場合である。このネフスキー説では、いかにも女が平和的に見えるが、実際は先天的に狡智にたけているのかもしれない。

上旬　米作入善一予備審査
一日（金）青木六本松祭り
四日（月）土用の丑
六日（水）広島原爆記念日
八日（金）立秋
九日（土）長崎原爆記念日
廿日（金）お盆
終戦記念日（十三周年）
廿三日（水）入善町戦歿者追悼法要（養照寺で）
三日（日）町民税納期限

米の予約申込み状況

昨年度より三千七百石増

米の予約申込みは意外に順調で、七月七日の指定された日現在で六万四千余石の申込みがあった。これは昨年同期の六万石余に比し三千七百石余の増になる。

今年の天候は、水稲成育期までは理想的であったので、草出来の良いことは戦後最良――開びゃく以来の豊作となる模様である。

なお、この申込み高は、本年六月末現在の売渡し数量六万五千七百余石に近い数字であることは、当地方の農民は遵法精神が強く、闇売りをしないことを物語る一面であるともいえる。

いことも特記すべきだ。

のあと開花期の天候に恵まれ、台風の被害さえなければ、またまた大豊作となる兆が充分見えるので、予約制度開始以来最高の予約申込みとなったものと見られる。

33年度米予約申込数量

入善農協	七、〇三七・二石
上原〃	八、八七五・二
青木〃	六、七二〇・四
飯野〃	九、五五〇・八
小摺戸〃	六、四四〇・〇
新屋〃	一〇、九四八・〇
椚山〃	七、七〇〇・八
横山〃	四、二五五・二
沢飯広作	一、四二八・〇
西尾次郎	四一七・二
魚津寅吉	八一二・〇
合計	六四、一四四・八

32年度米予約申込数量

入善農協	七、〇三七・二石
上原〃	八、八七五・二
青木〃	六、七二〇・四
飯野〃	八、五五〇・八
小摺戸〃	六、四四〇・〇
新屋〃	一〇、九四八・〇
椚山〃	七、七〇〇・八
横山〃	四、二五五・二
沢飯広作	一、四二八・〇
西尾次郎	四一七・二
魚津寅吉	八一二・〇
合計	六四、一四四・八

32年度米売渡数量（六月末現在）

入善農協	七、〇八一・六石
上原〃	八、六九一・六
青木〃	六、七四二・八
飯野〃	一〇、二一六・四
小摺戸〃	六、三五・四
新屋〃	一一、三八〇・四
椚山〃	八、〇五九・六
横山〃	四、二四九・二
沢飯広作	四五六・四
西尾次郎	四一八・四
魚津寅吉	七九〇・四
合計	六五、七二三・二

西瓜を送るには　早めに駅へ

西瓜を客車便で送ろうとなさる方は、午前中に（おそくとも午後三時ごろまで）駅へ出して下さい。そうすると、その日の中に上野行列車などに積み込むことができますので、御協力のほどを――。

入善駅長

母子健康センター　建設計画進む

母子健康センターが、さきほどの県議会で入善町に設立することに決定したので、七月十六日町議会厚生委員会を開いて、構想及び敷地の問題などにつき協議した。続いて全十九日の町議会全体協議会で、厚生省から認可が来次第直ちに着工することに決めた。厚生省の認可は、八月中に来る模様である。

母子健康センターの敷地は、二百坪、建物の大きさは、六十九坪五合、建設経費として紺綬褒章が送られて来たので、七月十八日米沢町長はおふたりを招いて、それぞれ褒章の伝達を行った。

浜田氏は、昨年末入善高等学校体育館建設の地元負担金の一部として金十万円を寄附された。

また、佐田氏は、昨年末入善中学校へ講堂の暗幕一式十万円相当を寄附された功労によるもの。

なお、将来このセンターを拡張して、町立の病院にするという構想も成り立つわけで、この設立には大きな期待がもてる。

浜田・佐田両氏に紺綬褒章

本町八幡、海運業浜田勇太郎氏（67）及び同入膳、丸善産業油社長佐田正義氏（45）に、内閣賞勲局から公共施設に対する寄附功労者として紺綬褒章が送られて来たので、七月十八日米沢町長はおふたりを招いて、それぞれ褒章の伝達を行った。

浜田氏は、昨年末入善高等学校体育館建設の地元負担金の一部として金十万円を寄附された。

また、佐田氏は、昨年末入善中学校へ講堂の暗幕一式十万円相当を寄附された功労によるもの。

新市町村　建設促進法

合併した市町村を育てるために「新市町村建設促進法」――昭和三一年六月制定――がある。

この法律は、町村合併した市町村建設計画の実施を促進して、新市町村の健全な発展を図り、あわせて未合併町村の町村合併を強力に推進することを目的としている。

いうまでもなく町村合併の目的は町村の規模を適正化することにより、その組織及び運営を合理的なものとするのでなければならない。この目標を達成するため「新市町村建設計画」を立て、これによって新市町村の建設に邁進するものに対して、国が経費の補助をしてくれるのである。――事業に対しては、工事に直接必要な経費の1/2――。

この補助金の対象となるものは大体次の通り。

一、支所、出張所の統合又は廃止に伴う事業
1 道路や橋の新設、改良
2 有線放送施設
3 部落電話架設
4 連絡用自動車購入

二、小、中学校統合に伴う事業
1 通学道路や橋の新設改良
2 スクールバス購入

三、一体性の確保のための事業
1 土木事業用自動車購入
2 役場庁舎の増改築
3 公民館の建設
4 消防施設整備
5 簡易水道整備
6 診療施設（病院）整備
7 その他

附言

本町には合併当時定めた建設五ケ年計画なるものがあるが、実行にくいものや実情に副わぬものがあるので、本年度内において建設計画の作り直しをすることになっており、従って補助対象となるものについては、補助を得るよう努めている。

入善町風土記

…48回…

えびの化石と下山用水

竹内慎一郎

黒部川第三発電所の近くから厩国ノ徳川時代にえびの化石が出たという記録がある。越中志徴に

① 天文元年五月（四二六年前）座敷穿さく書に、越中の新川郡内に海老の石化したものがある由、日本の内に石蟹は所によりあるが、石えびはめずらしく、これ一ツ出たずれた所、新川郡の内に先年用水を堀った頃に出たように申し伝えているが、見たものはおらないと申している。

② 〔海老化石〕延宝元年奇事書上帳（二八五年前）に「四十年以前に、西尾筆人が御奉行にて新川郡の下山用水工事の折、舟見野村領の内を堀ったところ、海老の石になったものを多く堀り出した。その跡が今もある事」とあるが、思うに寛永十一年（三二四年前）の水合口事業誌にも次のように記載を書いている。

「下山用水は文亀年間（四五七年前）に開さくしたもので（口碑による）字中ノ口前の黒部川筋用除の中央に第一水門を設け、これより上流は毎年黒部川の水流の状況に従って数百間の溝を堀り、本川に沿うて本蛇籠や石積などで堰を築き、水を取り入れた。然しながら一朝洪水となると全部流失し、一灌漑期に数回も締切り工事をするとが屢々あった。現に天明年間（一七五年程前）に本流黒部川が氾濫し、当時下山村領の開拓された時期は戦国初期（四百五、六十年前頃）と判断して差支えないであろう。

事業

がある。当時この工事のため流域各村から委員を出し費用も協議分担したものである。

明治二十四年大家庄村外四ケ町村用水組合を設けて管理し、同二十六年取水の必要上舟見野用水と合併し野中村外六ケ村用水組合を作ったが後に水筋の変動により又元のように分裂した。大正六年三月黒部川電力株式会社と契約、同十四年六月～十五年五月に発電所と水路の工事が行われ、現在のようになった」と。

又、郡史稿によると「今より凡そ四五〇年程前に、下山の原野開拓のため下山の原野次郎右衛門なるものまずこれを唱道し実測に従事したという。」と記し以下舟見野用水との合併分離の事を書いている。

下山用水は墓の木、下山地内を流れ、河岸段丘崖の中腹をのぼってハバ上の野中、大家庄境を縫い、舟川に入り、水涸れの時期には不動堂から小川を越えて五ケ庄、泊方面まで送られている。従ってこの潅漑区域の開拓された時期は戦国初期（四百五、六十年前頃）と判断して差支えないであろう。

新入善町建設計画の樹立

事務局で調査に乗りだす

合併当時計画された新町建設五ヶ年計画は、時勢の推移と経済界の変動等により実情にそわない面が多いので、この計画を改定調整し時宜に適した建設計画を策定することにしました。

今次つくろうとする建設計画は、国・県・町が一体となり、あらゆる部面から科学的に調査検討し、町の実情に即する綜合開発計画であります。従ってその調査も極めて広範囲にわたるのであります。これを大別しますと、基礎調査（現況篇）、基本計画（計画篇十ヶ年間）、実施計画（計画篇五ヶ年間）と三段階に分れております。

第一篇の現況篇の調査については各種統計、資料、文献及び学識経験者の意見等が必要となります。そのため、調査機関として「新入善町建設計画調整事務局」を設け、専任職員を置き専門的にこれに当らしめると同時に、近く「新入善町建設審議会」を設置し、相併行して建設綜合開発計画を樹立したい考えであります。

前にも述べたように、このしごとの性格からして、単に事務局職員のみに委ねるべきものでなく、町民各位はもちろん、関係機関や学識経験者などの御協力にまたねばなりません。そのため、必要に応じ、職員を派遣して、調査に当らせたいと思います。その節は特別の御高配と御指導を賜わりますよう深くお願い申しあげます。

なお、参考として計画中第一篇基本調査（現況篇）の調整の概要及び事務局の機構につき次のようにお伝えします。

新入善町建設計画　調整事務局のしごと

▲事務局の機構

局長　清田　助役
次長　竹内　助役
担当課長　本田財政課長
局員　上浦総務係長
坂東財政係長
水野産業課書記
上田税務課書記

▲調査の概要・事務分担

・地勢、気象等（上浦）
　地形　面積
　気象　地質
　災害
・人口・世帯数（上浦）
　人口・世帯数の推移
　年令別人口構成
　人口動態
　労働力人口
　産業別就業人口
・資源の分布状況（坂東）
　水資源
　土地資源
　地下資源
・生産・所得・消費等の状況（上田）
　産業別就業人口構成
　産業別生産額
　産業別生産所得
　分配所得
　個人所得
　個人支出
・産業の構成（水野）
㈠農業
　農家世帯数・農家人口
　農地
　農業用水
　農業生産額
　農業慣行
　農業用資材・農器具
　農繁経営
　農村工業
　農産加工
　農業協同組合の状況
　農業共済組合の状況
　農業以外の事業による農家人口の吸収状況
　農家二、三男の状況
　農業経営上の問題点に関する世論調査
㈡畜産業
　飼養農家数・飼養頭数
　畜産施設の状況
　飼料
　畜産物の生産高
㈢養蚕業
㈣林業
㈤水産業
　漁業経営
　漁船保有の状況
　漁業施設の状況
　水産増殖施設
　水産用原材料購入状況
　生産高
　魚市場の状況
　水産加工
　漁船保険加入状況
　漁業権の状況
　水産業協同組合の状況
㈥工業
　工業発展の過程
　業種別構造及び生産額
　規模別構造及び生産額
　主原料副原料消費状況
　工業の公害状況
㈦商業
　業種別構造及び販売高
　規模別構造及び売上高
㈧その他の産業
㈨各業種間にわたる物資の流動状況
　農林水産物生産販売状況
　工業製品その他主要雑貨の購買・販売状況
　農業以外の事業による農家人口の吸収状況
　農家二、三男の状況
　農業経営上の問題点に関する世論調査
㈠畜産業
　飼養農家数・飼養頭数
　畜産施設の状況
　飼料
　畜産物の生産高
㈡養蚕業
㈢林業
㈣水産業
　漁業経営
　漁船保有の状況
　漁業施設の状況
　水産増殖施設
　水産用原材料購入状況
　生産高
　魚市場の状況
　水産加工
　漁船保険加入状況
　漁業権の状況
　水産業協同組合の状況
㈤工業
　工業発展の過程
　業種別構造及び生産額
　規模別構造及び生産額
　主原料副原料消費状況
　工業の公害状況
㈥商業
　業種別構造及び販売高
　規模別構造及び売上高
㈦その他の産業
㈧

可認物便郵種三第

養殖に岩石を投入

木の根・田中浦わかめ豊富

あまり世間に知られていないが、木の根産、田中浦は比較的遠浅で、わかめ、てんぐさなどが豊富に密生しており、「あわび」や「いかき」も多い。毎年五月のわかめの採取期になると、魚津市道下の「あま」たちが地元の許しを得、十数名隊をなして採取に来る。わかめ、てんぐさの収穫高はいずれも数百万円に上っているが、その増殖を図れば年額合計二千万円もの生産をあげ得るという見込みである。この経費は、国・県・町支出が五万円、受益者負担が五万円の割で支出される。投入する岩石は、面のあらいもので、一個三、四十貫のものを二千個投入する予定だという。

(わかめを海岸に干しているところ)

投入時期は、七月下旬から八月にかけてが良いといわれている。

ここのわかめは質が良いので、この事業の将来に大きな期待が持てるのである。

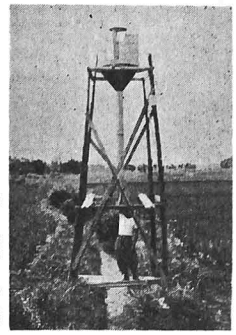
ふえるドロボウ　ねろう無戸締り

およそ一万一千件――。これが本県の昨年の刑法犯罪で、戦後の最高記録となっています。

そのうち六割がどろぼうです。とりわけ忍び込み、あき巣など屋内に侵入して盗みを働くどろぼうの場合だと被害のもとよりとしたら不注意から災難にかかっている場合が非常に多いのです。

どろぼうにしてみても、だれかに見つかれば大変だという恐ろしさがあるから少しでもはやく盗みだしたいという気持が強いので、はいりやすいところをさがし廻るのが普通です。だから必ずといってよい位出入口をねらう訳です。表出入口はどうか、勝手口はどうか、順々に忍び込めるよう出入口はないかと探りを入れてみるということです。

あたかもこれを裏書きするかのように昨年の被害状況をみると、被害の七割余りが出入口から侵入されています。そして表出入口からの侵入が一番多く、ついで勝手口、窓、その他の出入口の順となっています。ついでねらわれるところは、窓のあるところ、たとえば勝手口、便所窓、二階窓などですが、窓から侵入されたものが一割余りもあります。ところが出入口といえば、だれが考えても当然戸締りの設備がなければ、差込みかぎ一本にあてる便宜を考え合せたものです。


(春日に設けてある盗光燈)

泣落しの新手サギ

涙を流して金をだまし　とるこんな手口に御注意

本年春ころから朝日町入善町に一見四十すぐらいの貴婦人が現れ、涙を流して金をだまし取っております。「夫は先ごろ突然病気で倒れて入院しました。それで入院や手術代に二万円はどのまとまった金がどうしてもいるので、つい最近五万円で作ったばかりの娘の晴着を持って来ました。これをかたに置きますから〇〇日までに金二万円ばかり貸していただきたい。その日に会社から月給があたるから必ず持って参ります。」と、言葉巧みに二万円をだまし取って行きました。

金を貸した人は、初めてっかりその婦人を信用していたが、いつまでたっても現れないので不審に思い、預った着物を店屋へ持って行き、調べてもらいましたところが、なんと一枚六、七百円程度のごくわるい品物であることがわかり、びっくりして警察署へ届けて来られました。警察では、人相・衣服等をたよりに調べております。

これと似かよった手口で本年春先から今まで数件も被害が出てきました。被害者は何れもあんなりっぱな婦人が?と、本当に驚しませんでした。しかし、本当にだまされたのですから仕方がありません。

これは泣落し戦術と申して、被害者の同情を買い、金をだましとる手口の一つです。こんな口実に乗らないようお互に注意いたしましょう。(入警)

黒ちんぞう発生

横山地区海岸ぞい　赤信號

横山地区海岸ぞいに「黒ちんぞう」が発生し、稲作に恐慌を与えている。

「黒ちんぞう」の発生地域は、春日の松林を中心に海岸ぞいに春日、吉黒部、横山、八幡に及んでいる。

春日では早速盆光燈による防除方法を講じているが「黒ちんぞう」の被害を軽減で、蔓延のおそれがなさそうである。

犬を飼っている方へ

県飼犬取締条例の制定

富山県飼犬取締条例が制定され、八月一日から実施されることなった。犬を飼っている方は、放し飼いなどしないよう充分注意していただきたい。

主な注意事項

飼犬が人をかんだ場合は犬の所有者等は、すみやかに所轄の保健所長に届け出なければならない。

また、かんだ日から少くとも二週間確実にその犬に口輪をつけておかなければならない。

知事は、人に害を加えるおそれのある犬の所有者等に対し、飼犬をけいし留し、口輪をつけ、又はおり入れる等の措置を講ずることを命ずることができる。

以上の規定による措置命令に従わなかった者は五千円以下の罰金又は拘留若しくは科料に処せられる。

町職員異動

任上原診療所長　島田久徳
(富山日赤病院より)

任横山保育所(門山)　保母　森島満智子
任門山保育所(吉原)　〃　込尾　和子
任吉原保育所(飯野)　〃　目沢ミサ子
退上原診療所長(軽井沢診療所長に転出)　医師　広野　進
退小摺戸診療所保健婦　若狭富子

夏は忘れ物の季節　遺失物法変る

梅雨の季節から忘れ物、落し物が目立ってふえてくる。これらの遺失物の処置は明治三十二年制定の遺失物法に基いているが、今度六十年ぶりに合理的な改正が行われ、七月一日から施行された。

1　拾い物を届け出たが、一年たっても持ち主の判らない場合は拾得者のものになる今までの規定が改正法では公告後六か月以内となる。これは今までの経験による持ち主のわかったものは一か月以内が九一%、三か月以内には九九%、六か月以内には殆ど一〇〇%になり、あとは何年待っても持ち主の出る見込みがないため従来の期間を半分に短縮するわけである。

2　船車や建築物内(デパート等)で他人の物を拾っても今までは拾い主に権利がなく、持ち主のわからない時は船車や建築物の占有者が拾得することになっていたが、今後はこんな場所でも拾って届けた人の物になる。(但し届け主がその権利を放棄するか、二十四時間以上たってから届けた場合は占有者の物になる)

3　船車、建築物内の拾得物は警察側が引渡しを受け、これを一括保存しているものが、今後は保管能力のある特定法人入場合警察へ届出るだけで現物はそこに保存することになった。落し主の探しがうかがわれる。

4　昨年中に東京都内で、「落した、忘れた」という届出は件数二十四万四千七百件、現金二億八千八百九十四万円、物品四十四万八千八百件、これに対し「拾った」という届出は件数五十万件で二倍以上、また現金一億二千五百六十万円、物品七十一万二千件で、現金は半分足らずであるが、品物は一倍半もあり、届けもしないであきらめてしまった人がいかに多いかがうかがわれる。

5　また、本人に返還されたものは件数三万九千件で、現金が七千四百四十四万円、物品が十三万二千六百点である。

6　このように雨期から夏季にかけては暑さのせいで忘れ物、落し物がふえてくるので、名前の書ける持物には住所氏名を記入し、金入れのような物には名刺を入れておくなど、万一の場合に備え、落してもすぐあきらめないで必ず警察に届け出ること。

むし歯の知識

皆さんの中にむし歯のいたみを全く経験したことのない人が何人おられるでしょうか。日本人の約七割はむし歯があり、しかも一人五～六本もっていることが調査の結果わかりました。特に五歳～九歳までが多く九割近くもの子供たちがむし歯におかされています。

むし歯にもいろいろの程度があります。はじめはすっ黒いみそやしみのようなものが歯にみられるだけで何のいたみもありません。

これは、歯の一番外側のほうろう質の部分のみがおかされているのです。

次は、さらにその内側の象牙質という所をおかします。この場所は、もう歯ずい(歯のしん)にすぐ接していますので、冷いもの、熱いもの、甘いもの、すっぱいものなどで、しげきされて、ときどき痛くなりますが、すぐ痛みはとれてしまいます。食物をぐっとかんだとき非常ないたさを覚えるのもこの時期です。

さらに進むと、血管や神経がぎっしりつまっている歯髄がおかされ、次第にうみをもって腐ってきますが、この時期はずきずきと耐えられない痛さに悩まされる時です。

歯ずいが全部やられてしまうと、いたみがなくなりますが、今度は歯の根本にうみがたまったりなどいやことがおこってきます。

むし歯は、このようにかかっている人々を困らすだけでなく、口のいやなにおいなどのために他人にも不愉快な思いをさせたりします。

一番大切なのはもちろん予防です。毎日よく歯を磨くことと、むし歯の早期発見、早期治療が極めて大切です。

入善図書館新着図書

書名	著者名
酒宴	吉田健一
大衆のエネルギー	河盛好蔵
娘の縁談	夫婦
花田清輝	石垣綾子
学閥	桝田隆治
なないろの筆	李家正文
暗い跫下	尾形　半
癖のある随筆	長沼弘毅
吾子は泥棒	吉村勢一
成功の信念十箇想	豊沢豊雄
アイディアー	遠藤健一
紀元節―日本の祝祭日―	牧野富太郎
歴史教育者協議会	原色日本魚類図鑑
原色日本鳥類図鑑	蒲原稔治
日本民族の起源	小林桂助
岡　正雄	日本の景観
辻村太郎	末保恵三
絵の絵日記	阿野三郎
串田孫一	図解畜産
人間、この劇的なもの	図解作物
福田恒存	蔬菜の特殊栽培
子どもに聞かせたい	農業技術教育研究会
とっておきの話	稲と蔬菜のビニール
阿部知二	栽培法　東京教育大学
東京で儲けた私	農用発動機要説
村雨退二郎	日本学校農業クラブ連盟
山に鳴り	安川茂雄
職業と随層	尾高邦雄
鳩山一郎回顧録	鳩山一郎
今だから話そう	河野一郎
悪童	開高　健
春の飛行	石川達三
夜の鶴	曽野綾子
今　東光	

区長の異動

(四月一日付)

新屋一区西	岡本	周次
〃　中	高島	原次
〃　一区上	寺崎喜代司	

退横山保育所保母　奥田あや

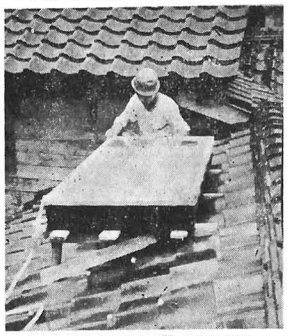
生活改善

お風呂は天日で

金とひまのかからぬ、太陽熱利用の風呂が小摺戸地区にはやっている。

この、ロハではいれる風呂の原理は、いと簡単だ。トタンでつなぎ、箱の上部から風呂へパイプで温水を導くようにする。箱を据える高さはトタンの浅い箱に水を張っておき、天日でぬくめるだけのこと。

まず、トタンで三尺に六尺深さ六寸といった程度の箱を作り、箱の内外を黒ペンキでぬる。これを風当りの少い、日のよく当る小屋根に据え、これにビニール張りの障子のふたをする。


（小林与蔵さん方の太陽熱利用設備）

この箱の底と、水道のカヲンとをビニールパイプでつなぎ、箱の上部から風呂へパイプで温水を導くようにする。箱を据える高さはカランの水が箱に上るまでの高さ）

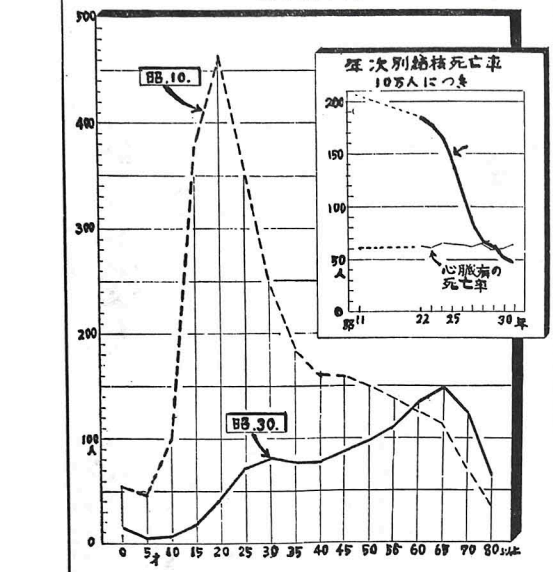
この太陽熱利用の風呂を考え出したのは、小摺戸の小林直助さん（24）であるが、兄さんの小林与蔵さん（36）のお話ではこうだ。

設備全体の費用は二千円《箱の大きさは二尺五寸に五尺、深さ六寸》、一石〜一石二斗の水を張る。晴れた日は四十度以上の熱さになる。曇った日でも三十度くらいになり、一焚きすれば、風呂に入れる。農家では忙しい時風呂を沸かす手間がはぶけるほか、燃料の助かることであり、大いに奨励すべきだと思う。

しかし、冬は雪が積もるので、その期間は屋根から箱をおろして使われないし、また、実際の問題としては、野ら仕事の終るのは、日の暮れてからであるから、そのころはお湯が幾分さめているという難書どおりにはゆかないところもある。

小摺戸部落では、合所、風呂場の改善が進んでいるが、これと相まってこの太陽熱利用風呂が相当普及している。現在約二十戸でやっているが、近くやろうと心掛けているものも多い。

このように創意工夫によって、少しでもムダをなくし、生活の合理化をする姿にこそ、本当の生活改善であり、文化生活の建設といえよう。



新屋に共同育雛所

四千羽の育雛に成功

新屋共同育雛（ハスウ）所が黒東中学校の東側に建てられた。

これを建てた組合は、初生雛を買い入れ、共同で四十日雛ノ六十日雛に育て上げて、組合員や一般の希望者におけるほか、組合員相互の養雛研究を進めるというねらいがあり、雛卵の合同出荷や飼料の共同購入をするという養雛センターの性格を持っている。

この育雛組合は、寺崎元貞氏（38）を組合長とし、組合員総数三十八名、組合員中から各の運営委員を選定し、組合長及び運営委員が輪番で育雛の業務に当っている。

育雛所の建設には組合員一人平均二千六百円を出資し農協借入金三十万円、県補助二十四万円をもって建設費に当てたがなお、そのほかに組合員がそれぞれ年百円の会費を出し合って運営費などに当てている。

育雛所の規模は、三間に約七間の二十坪、近代的な設備がしてあり、二月から始めて五月まで五回、四千羽の育雛を行ったが、成績は上々で非常に評判が良い。

この事業を発起した組合長の寺崎氏は、一町七反余を耕作している篤農家である。自家でも以前から三百羽前後の養雛を続けているが、養雛の知識や技術を普及させ養雛農村を作りあげ、共同の力で経済界の変動などにおびえないようにしたいという念願から、同志に呼びかけてこの組合を作ったのである。

←育雛室
↓育雛場全景

結核の死亡者減る

わが国における結核による死亡者数は、戦前の昭和十一年には十四万人から同十七年には十六万人へと増加してきたが、戦後著しい減少の傾向をたどり、同二十六年以来は十万人を割り、同三十一年には四万三千人（昭和十七年の約1/4）にまで激減した。こうした著しい減少は肺炎及び気管支炎・胃炎・腸炎等による死亡数にも見られる。しかし、一方、心臓の疾患による死亡者のようにあまり変化のないものもある。

最近の結核による死亡は激減してきたことは事実だがすべての年令層について激減したのではない。結核による死亡率を年令別に見ると最も激減しているのは、一〇ー二四才の青少年層である。殊に一五才ー一九才の年令層では実に昭和十年ごろの1/20にまで下っている。しかるに高年令層になるにつれてその減少率が少くなり、六十才以上の老人層では却って増加している傾向にあることは注目すべき点である。

（写真公報より）

新屋校へテレビ寄贈

近く新屋小学校にテレビが据え付けられる。

これは、新屋、海道清太氏（55）が学童の視聴覚教育に資するため十万円を寄附なさったもので、受像機は東芝の十七インチ型の優秀なものである。

これで、町内の学校でテレビをもつものは、上原、飯野、新屋、の各小学校、飯野中学校の四校となるわけである。

「引揚者」国庫債券の担保貸付借入申込みができます。希望者は役場の民生課へおいでください。

入善 青級表彰さる

入善青年学級は七月一日日本放送協会から表彰を受けた。

今回行われた表彰は、NHK中部地区（名古屋管内）で四ケ所の青年学級を表彰したのであるが、昨年来NHKの指定学級として研究し活動したことが認められたためである。

感謝状

入善青年学級殿

貴学級はNHK「青年学級の友へ」研究委嘱学級としてその聴取並びに利用にあたり終始熱意をもって協力され、わが国放送教育の進歩向上に寄与された業績はまことに大であります。よってここに感謝の意を表します

七月一日

日本放送協会

メートル法物語

案出までのいきさつ

メートル法が世界各国に用いられようとしていますが単位の起源は、今から百六十八年前の一七九〇年のフランスにまでさかのぼらねばなりません。当時のフランスは、革命が起きて、混乱していたころで、計量単位も乱雑になり、不統一になって、それがまた社会秩序のみだれる原因となっていました。そこで、一七九〇年にクレーランという政治家が計量単位の統一問題を取り上げ国会に提案しました。その提案内容は、自然を原器とした永久不変の単位をつくり、それを基礎とした単位系を組立てる。そうすればその単位は独りフランスのみならず全世界で採用されるようになるであろう。この仕事はフランスだけのものとせず、外国学界の協力を得ねばならない――。というわけで最初から全世界に普及することを望んでいたのです。

この提案が国会で可決され、フランスの科学学士院に依頼して作らせたのがメートル法の発端です。

科学学士院では七人の科学者がこれに当り、いろいろ研究のすえ、

・単位の組み立ては十進法とする

ことの便利さ

・地球の子午線の四千万分の一の長さを一メートルとする

ということにし、ある地点の子午線の間を実測しました。また質量（目方）の単位については、水の最大密度をもっている温度においた単位をきめることにしたのです。

この子午線間の距離を測る仕事には、革命のどさくさ中にもあり、七年もの歳月を費し、非常な苦心を重ねたということです。

この原案が出来上って、国会に報告され、議決されて公布されたのは一七九九年十二月です。

このようにして定められたメートル法のことですから、メートル法に優る計量単位は、どこの国にもないわけです。

われわれは、フランスの払った苦心を思えば、メートル法に切りかえる苦しくらいはがまんすべきでないでしょうか。

るからです。

どの国の計量単位でもそれぞれよりどころがあるようです。一尺というわが国の長さの単位は、大人が両手を伸した長さ、一尋（ヒロ）を六等分した長さをもとにし、一合は両手を合わせて、その中にものをいっぱい入れた量だということです。また、ヤード・ポンド法の一フィートは、足の裏の長さをもとにしたといいます。たとい単位の起源はよいとしても六尺で一間とか十二インチで一フィートとかいうのでは、科学的合理的とはいえず、不便が多いのです。

メートル法はこうしてできた

メートルとキログラムの単位の起源は、今から百六十八年前の一七九〇年のフランスにまでさかのぼらねばなりません。当時のフランスは、革命が起きて、混乱していたころで、計量単

主な食品の目方

（いずれも大体の目方）

米	一合	150g	
麦（精麦）	一合	120g	
麦（粉）	一合	110g	
パン	一個	94g	
パン	一個	75g	
豆	一合	125g	
噌（御飯茶碗一パイ）	一丁	200g	
ァ	一把	1,150g	
菜	一本	100g	
リゴ	一個	300g	
ウンパ（中肉ノミ）	一匹	200g	
カ（生）	一匹	500〜900g	
ギ（塩モノ）	一匹	200〜260g	
百匁		1,000g	
乳（中味）	一本	375g	
	一個	180g	
シマーシメ	一匹	75g	
ワンレポル切	一匹	50g	
（中）	一匹	120g	
身（大）	一個	200g	
（普）	一枚	2g	
	一切	8〜9g	
	〃	100g	
	一合	70g	
ジ（中肉ノミ）	一匹	160g	
		70g	

新語教室

ジャーナリズム　新聞・雑誌業

ジャーナリスト　記者

ジャンソン　小粋な歌謡曲

スタッフ　幕僚、新聞編集要員、映画製作要員、顧ぶれ

スポンサー　主催者、商業放送番組の広告主

ストリップ　皮をむくこと、衣服をぬぐことと、ストリップ・ショーのことはだか

ダーク・ホース　運動競技・選挙などの場合、力量不明の競争者

デスカッション　討論

トーナメント　勝抜戦

ヌード　思いがけない優勝候補をいう

あとがき

▼合併五周年と、本紙通算五十号の記念の月、十月を迎えるに当り、記念行事として町報を全部そろえて保存しておられる方に記念品を贈呈する計画であります。

▼これを機会に町報は保存致しましょう。

▼金文字入りの町報表紙を作りました。希望者は金六十円を添え、教育委員会中田宛申込み下さい。